

「自立」「共生」「貢献」

福生市立福生第一中学校

福生市熊川845
電話 042 (551) 0321
FAX 042 (530) 7447



一中だより

1月号

令和6年1月9日 発行

福生一中ホームページ NEW→ <https://fussa-1j.hs.fussa.school/>

学校の日々の様子をブログにて紹介しています。



2024年が始まりました！

校長 金子 敏治

新たな年を迎え、保護者・地域の皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。昨年は、本校の教育活動に対し、深い御理解と御支援を賜り誠にありがとうございました。本年も“*No One Left Behind* ～誰一人取り残さない～” 指針のもと、福生一中生一人一人が笑顔で健やかに成長できるよう、全教職員一同、教育活動の更なる充実に努めてまいります。今後も変わらぬ御支援と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

本年初頭、能登半島地震に伴う被災をされた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を祈っております。今、世界では、戦争、災害、気候変動などいつ何が起こるか分からない予測困難な時代であり、何かが起これば世界的規模で燃料、食料、経済などに多くの影響があることを実感させられます。今の中学生が将来、社会に出て中心的な存在になっている時には、どのような世の中になっていることでしょうか。「今までと同じではなく、何が起こってもおかしくない、それを予測することが困難な時代」、「AI等の急速な発達や普及を含め、何が正解かが分からない、情報が溢れ混沌とした社会」かもしれません。今の子どもたちに少しでもより良い未来を残していくのは私たち大人の責任ですが、これからの予測困難な社会を生きていく子どもたちには今まで以上に「与えられた情報だけでなく、主体的に考え、判断し、行動していく、そして、それを粘り強く繰り返して向上していく力」、「インターネットの情報やデータだけでなく、対話によるコミュニケーションで考えを深め、課題を見つけて解決していく力」を育てていかなければなりません。そのような力を育成するために、本校では、「生涯に渡って主体的に学び続ける生徒の育成」を重点として、今後も教育活動を進めていきます。生徒の受動的な学びから、自ら主体的に課題を発見し解決する能動的な学びへと意識を高めていきます。また、キャリア教育の一層の充実を図ります。授業、行事、学級活動など学校での様々な学びと、今の生活や将来の生き方とを関連付けることで、生徒一人一人がより良い生き方を自ら選択し、歩んでいくことができる力を育成していきます。

3学期は、1年生はスキー教室、2年生は校外学習など行事を中心として、3年生は進路選択に向け、生徒が主体的に行動するとともに、各クラスや学年の集団の絆が、より一層高まっていくことを期待しています。